(一)　昭和32年8月8日　(木曜日)　第2183号　常磐毎日新聞　(昭和30年1月22日 第三種郵便物認可)　夕刊　(日曜、祭日休刊)

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、269

憩いの……
殿堂……
(女中入用)
旅館
翠月
平市新田町　電332

常任理事會の設置検討
公営バス組合議会 議會規則など決る

平市をはじめ内郷、常磐、磐城、勿来の五市が共同で公営バスを経営、常磐交通と肩を並べて常磐地区の足のサービスを図ろうという、いわゆる石城五市公営交通事業組合の設立は去る五月末大竹知事から認可されたのをを手始めに正、副管理者、組合議長などもそれぞれ既報の通り決定して軌道に乗つたが、きのう七日午後一時から平市役所議事堂で「石城五市公営交通事業組合」第一回総会を開き、去る七月十五日の第一回総会で小委員会に付託した組合会議規則について協議した。これに先立ち平市当局では午前十時半から諸橋市長、大泉議長、木村副議長、伊藤助役、佐藤総務部長が出席、規約諮議委員会を開いて細部にわたつて検討、これを承認することになり午後の本会議で協議した結果別項のような内容の規約(二面に掲載)を万場一致で可決した。これにともない公営バスの実行機関である常任理事会(七名)の選出と事業計画の再検当も近く行うことになつているが、平市当局としてはおそくとも十月中には運輸省に対して許可申請を提出、来春早々から公営バスの看板をかかげたい意向のようである。

早急に許可申請
来春からの運行期す

このようにまる三年ぶりでようやく軌道に乗り、あとはただ運輸省の許可という終着駅に向つてばく進するばかりとなつた。果して予定どおり計画がスムーズに運ぶか常磐交通が公営バスに対して如何なる態度をとり、どのような対策をたてるかは別問題として、公営バスが市民の足の便は勿論のこと五市合同の運営を一段と強化するならば、その意味において伸び行く常磐地区の総合開発に大きな利益をもたらすものだということができよう。運輸省の許可については陸運局の調査などの結果決定されるものであつて、決定するまでには少なくとも一カ月はかかるものとみられ、そのようなことから許可が認可されるのは来春と見るむきが強く、結論としては遅くとも三十三年四月からは運行される見通しが濃厚となつてきた。

しかしこの許可については五市が連合体を組織してのバス事業でまた全国でも初のケースであり、そのうえ五市全域にわたつて路線を予定しているだけに極めて有望であるとみられる。しかしながらこのように時代の脚光を浴びた公営バスの前途は決して楽観を許されないものがあり、現通りのバス運行を一手に引受ける常磐交通が赤字路線の引上げやサービスの向上などで強力な競争をしてくることも一応見逃せない。五市が提携しての公営バスは全国でも初めてで実現すれば公営バスのチャンピオンとして、全国の注目にすわることはいまから約束されるわけだが、事業計画は初年度にバス三十台、従業員百名、年間乗車人員二百九十万名、路線の延長約百キロ、年間に四千九百万円の事業収益金を上げ、三百万円の純益で五カ年後には車数も五十台にふやし乗車人員五百四十万名、年間九千百万円の収入と七百七十万円の純益を見込んでいる。

この事業は文字どおりの試案であり、組合議員によつて最終案が決定するわけで、また試案内容もそれまでには慎重な検討が加えられるので、果して最終的な構想はどんな形をとるかは未知数であるが、何れにしてもこの試案が骨子になるわけである。

労組書記長を袋叩き
喧嘩に医療費支拂わぬ暴力ザタに會社の断

勿来署では七日岡市山田大昭炭砿第一坑労組書記長矢吹貞次さん(三)が去る三日同坑採炭夫数人に袋だたきにされ耳、口、腕などに裂傷を負わされた事件を探知、矢吹さんから当時の事情を聞いている。同炭砿には最近暴力事件が多いため会社側では去る六月末に「けんかによる医療費は会社側で負担しない」という掲示を出しているほどである。矢吹さんの事件は夏期手当の配分問題にからむイザコザから起きたものとみられているが、同労組ではこの事件をきつかけにヤマから暴力を一掃するために立ち上ることになり大きな関心を集めている。

小雨が降りそう
お盆三日のお天気

平名物「盆踊り大会」はあす九日ふたあけ、三日間にわたつて夜の更けるのを忘れて踊り明かすが、ここ二、三日の天気は雨が降るなどはつきりしない。主催者側や商店街では「立ぬれたお盆」になるのではないかと心配しているむきもある。そこで小名浜測候所に九日から三日間の空模様をお伺いしてみた。

それによると三日間とも小雨かくもりというおぼん天気になりそうだ。同所の話によると南部に低気圧があるため雨が降つているもので、高気圧が南下する十日過ぎには夏型天気にもどるといわれる。さらにおぼん期間中の天気をみると初日の九日は朝のうち小雨があり、日中晴れる十日は朝晩小雨、日中は曇り一時晴れといつたぐずついた天気十一日は曇り一時晴れといつただいたい良い天気になりそうだ

秋立つきょう

今日八日は立秋、一時あやぶまれた天候も梅雨あけのあとは絶好の好天気に恵まれ、石城地区の稲作況は茎が軟弱な点をのぞいては分けつも平均二十四、五本、草丈も八十センチとグングン盛り返し、今後の登イモチ、穂イモチの防除対策が徹底すれば三年連続豊作が確実視されている。

今年の稲作は梅雨期が長かつたため苗の生育は遅れて草丈が短かく茎数も多く一時危ぶまれたが、その後天気も回復した。このため立秋の稲作況は梅雨時の日照不足がわざわいして稲が軟弱に育たぬ以外は分けつも二十本―二十五本草丈も七十センチから八十五センチと育ちこん後の天候と稲が軟弱なため石城地方約二万町歩に当つて発生している登イモチの防除対策の万全を期せば平年作の十八万六千二百九十七石がそれより上廻る十九万五千石前後の豊作が見込まれている。

十九万石見込む
稲作 梅雨後持ち直す

平地区農業改良指導所の調べによると早性種の押農農林は分けつが二十本、草丈が七十センリ、けた中性種の農林三十号は分けつが二十一三、草丈が七十六センチ、晩性種の農林二十九号は分けつが二十七、五本、草丈が八十五センチといずれも平年と比べ分けつが二本、草丈も約三センチ増と好成績だ。平、常磐、磐城の平担地でもいまが例年冷害に見舞われる三和、川前などの山沿は今年はとくによい

菓銘 長寿取 平凡

劇場 明 花 四時 夜一三九九

平で不在投票一号

二十五日執行される知事選挙を前に七日、平市選挙管理委員会に不在投票第一号があつた。平市五丁目井上栄子さん(三七)で、出産のためである。なお同選管の不在投票用紙請求数は七日までに九十票で全員が入院患者である。

磐城に水死体

東京都中央区小田原町高橋宜氏所有の第一丸高丸(一七トン)が七日午後二時五分ころ、磐城市三崎番所地内鼻灯台の南千メートル附近で男の水死体を発見、小名浜海上保安部で検視の結果二十五、六才の漁夫らしく、死後一週間を経過しているが、身元不明。

高坂小同窓会 内郷市高坂小学校卒業生同窓会は十一日午前十時から同校講堂で行う。

第九回平市新盆諸仏供養会

九日(旧十四日)午後五時より駅前広場に於て赤井岳大導師始め市内各宗寺院の僧侶をまねき新盆諸精霊並に忠魂碑慰霊を兼ねし供養会大迎火祭を執行致しますから是非御臨席の上御焼香下さる様御案内申上げます

尚午後六時よりオープン・フラッシュ撮影会を行います

昭和三十二年八月八日

主催 平市白銀青年会
協賛 平市
平夏祭り協賛会
平仏教会

各位

夏の栄養補給に！
☆サツポロ生ビール☆　冷しそば
アイスクリーム
富士ランチ　御寿司　●募集店員数名●
和洋支 御料理 富士食堂
平市聚楽館通り　電677

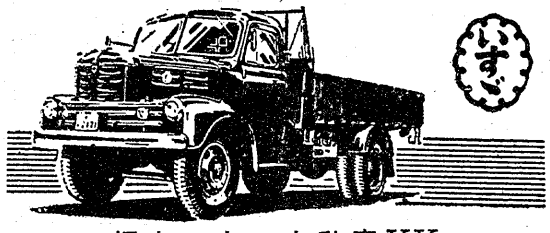
太陽を讃えん
八月美容料理
一流大家のすゝめる美容料理とはスープ、アメハチ蜜甘味の多い果物、とろろ生卵あわびなまこ、天ぷら、バター等で健康が美容の根本だということです
○ハチ蜜　一瓶　五三円より
○バナナ　百匁　一〇〇円
○卵　百匁　九〇円
○金曜サービス　鰹詰四ケ百円
越 小名浜 平市 藤越

夕涼みや！
映画のお帰りには
〝甘くて飲み心地のよい〟
モネカクテル
¥100
御婦人からも大好評
安くて気分の良い
純スタンド
モネ
平市二丁目公会堂通り

昭和32年8月8日
盛況御礼
『平市全市連合中元福引大売し』に際しましては皆様方の御愛顧並に御支援により七日盛況裡に終了致しました事を厚く御禮申上げます
平市商店会連合会

暑中御伺い申し上げます
昭和三十二年盛夏
金華山団体募集ご案内
◎日時　8月24日　平発5時　1泊2日
◎コース　平……原町……仙台……松島……石巻……女川……金華山……帰り同
◎会費　一人様2、450円(含一切)
……お申込はお早目に……
常磐交通内 常磐観光社へ
TEL 2200

暑中御伺い申し上げます
…昭和32年盛夏…



いすゞ
福島いすゞ自動車KK
平営業所
平市長橋町　電1361番

五市公営バス事業組合議會規則（1）

第一章　総則

第一条　議員は招集の当日開会定刻前に議場に参集しなければならない。

第二条　議員の議席は、選挙後最初の会議において議長がくじで定める。

第三条　会期は毎会期の初めに議会の議決で定める。

第四条　会期は議会の議決で延長することができる。

第五条　会議は付された事件をすべて議了したときは会期中でも議会の議決で閉会することができる。

第六条　議会の開閉は議長が宣告する。

第七条　会議時間は午前十時から午後四時までとする。2　議長は必要があると認めるときは会議時間を変更することができる。ただし、異議があるときは討論を用いないで会議にはかつて決める。

第八条　開議、散会又は休憩は議長が宣告する。2　議長が開議を宣告する前又は散会若しくは休憩を宣告した後は何人も議事について発言することができない。

第九条　開議時刻後相当の時間を経ても、なお出席議員が定足数に達しないときは、議長は延会を宣告することができる。

第十条　会議中定足数を欠くに至つたときは、議長は休憩又は延会を宣告する。

第二章　議案及動議

第十一条　議員が議案を提出しようとするときは、その案を具え法第百十二条第二項の規定によるものについては二人以上の賛成者とともに連署して議長に提出しなければならない。

第十二条　動議は法又はこの規則において特別の規定がある場合を除くほか一人以上の賛成者がなければ議題とすることができない。

第十三条　動議が競合したときは、議長が表決の順序をきめる但し異議があるときは会議にはかり討論を用いないできめる。

第十四条　議題となつた議案を撤回し又は訂正しようとするとき及び議題となつた動議を撤回しようとするときは議会の承認を要する。

第三章　議事日程

第十五条　議長は開議の日時、会議に付する事件及びその順序等を記載した議事日程を定め、あらかじめ議員に配布する。但しやむを得ないときは議長がこれを報告して配布に代えることができる。

第十六条　議長は必要があると認めるとき又は議員から動議が提出されたときは、議長は討論を用いないで会議にはかり議事日程の順序を変更し又は他の事件を追加することができる。

第四章　選挙

第十七条　議会において選挙を行うときは議長は、その旨を宣告する。

第十八条　投票を行うときは、議長は職員をして議員に所定の投票用紙を配布させた後、配布もれの有無を確かめなければならない。2　議長は職員をして投票箱を改めさせなければならない。

第十九条　議員は投票を投票箱に投入する。

第二十条　議長は投票が終つたと認めるときは、投票もれの有無を確め投票の終了を宣告するその宣告のあつた後は投票することができない。

第二十一条　議長は開票を宣告した後二人以上の立会人とともに投票を点検しなければならない。2　前項の立会人は、議長が議員の中から会議にはかつて指名する。

第二十二条　議長は選挙の結果を直ちに議場において報告する。

きょうからお盆入り
踊り抜く三日間
平市は火の海人の波

〃盆に来てみろ磐城の平……〃太鼓、笛の音にふけゆく宵を忘れ踊りまくる平夏まつりの呼物、盆踊り大会はいよいよ明夜九日からふたあけ、三日間にわたつて夏の夜を踊り楽しむ。初日九日は白銀町青年会が午後四時から市内各宗僧侶を招き駅前ヤグラで盛大な新盆諸仏供養の大たき火迎火を行つたのち、午後七時ころから駅前、三十米大通り（七十七銀行前）田町の三カ所で賑やかなお盆絵巻を繰り展げる。

また三丁目では十、十一日（旧ぼん十五、十六日）の両日、三丁目および四丁目の婦人会を総動員、揃いのゆかたで笛、太鼓に合せ常磐炭礦節と外山節を賑やかに踊ることになり、当夜は先着二百名に番号入ウチワを配り当選者には賞品（手拭）を贈る。この踊りは一家総出のレクリエーションとして夏の夜を楽しもうというもので一般の人の出場も大歓迎している。

なお常磐交通では十、十一日のお盆に夜間増発運転、お客の便を図ることになつた。バス発着所と路線は次の通り。

◆九日◇三十米道路バスセンター＝湯本、小名浜、好間、宮、川平、四倉、市内

◇才槌小路東部産業前＝赤井、小川、赤井廻り小川、柳生

◇南町第二車庫＝夏井、江名、小名浜、鹿島廻り小名浜

鹿島

◆十、十一日◇三十米道路バスセンター＝平発最終九時三十分湯本、小名浜、好間、宮、川平四倉、市内、なお高野方面は十一日だけ

◇才槌小路東部産業前＝平発最終午後九時三十分、赤井、小川赤井廻り小川、柳生廻り四倉

◇南町第二車庫＝夏井、江名廻り小名浜、鹿島廻り小名浜

緒形さんの美挙
ボーナスさいて寄付

内郷市内町前田常磐炭鉱親和寮内緒形鶴蔵さん（四四）は五日同市社会福祉協議会に困つている人にあげて下さいと夏期手当でもらつた内から金二千円を置いていつた。

緒形さんは今までも宮町大火、共同寡金、水害見舞金、年末助合いなど十数回（三万円相当）届でており、当時は投書で何にも書かずに来るので同市でもさがし求めていたが、このほどようやく住所と名前が判つたもので、早速感謝状を贈つた。

内郷市では懸賞つきで

内郷市の名物懸賞つき仮装盆踊り大会は九、十の両夜、同市金扱グランドに設けられたやぐらで行われる、両夜とも花火を合図に婦人会や主婦連合会、青年会などを中心におよそ二千人が夜を徹してそれぞれの仮装をつけ踊り抜くというもので、一等から二等までの十六人、佳作四十四人には盛りたくさんの賞品が贈られる。特に審査は仮装だけでなく踊りの上手なそして終始まじめに踊り抜いたものに重点を置き、下品なものは仮装がよくても選外におとされる、なお審査員は次の八氏に決つた。平川警司、国中酒平、浅野伝一多賀重吉、佐藤致中、磯貝四郎松本茂四郎、坂内運司。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

6:00 子供ニュース
6:05 一丁目一番地
6:30 川柳コント
6:45 録音ニュース
7:00 即興劇場
8:00 浪花演芸会
8:30 天晴れ風来坊
9:00 連続浪曲
9:15 話の泉
9:45 時の動き
10:00 邦楽名曲選

◆ラジオ福島

6:00 トニーの童話
6:15 赤胴鈴之助
6:30 人気歌手ヒットパレード
7:10 音楽の小箱
7:15 録音ニュース
7:30 歌うダイハツ三輪車
8:00 歌のトランプ
8:30 めぐり逢うとき
9:00 安川お好み演芸会
9:30 平凡アワー
10:00 芸兵衛アワー
10:30 名作アルバム
11:00 今日のスポーツから
11:20 時事解説

今晩の映画

◆平文化ニュース　十四日マデ
ニュース　マンガ大会
▼世界館　十三日迄　電一三五
首狩族
▼平映劇場　十三日迄　電一三四
三日月秘文
▼東映劇場　十三日迄　電一三五
夜の蝶
▼平映劇場　十三日迄　電一三四
雪姫七変化
▼平　館　十三日迄　電一三五
青い海原
▼平　劇　十三日迄　電一三三
別れの茶摘歌
▼ひかり座　十二日迄　電一三五
荒野の無頼漢
白人部隊撃滅
▼聚楽館　十二日迄　電一三五
ロツキー山の決戦
黄金を追う男
ターザンと消えた探検隊

ナイトシヨウ

▼東映劇場　八日マデ
のんき侍大暴れ
▼世界館　九日まで
アラゴンの城塞
▼聚楽館　十日まで
西部の二国旗
▼平　館　十日まで
幕末太陽伝
月下の若武者
▼民　劇　十三日迄　電一三三
別れの茶摘歌
大　番
▼ひかり座　十二日迄　電一三五
荒野の無頼漢
白人部隊撃滅
▼聚楽館　十二日迄　電一三五
ロツキー山の決戦
黄金を追う男
ターザンと消えた探検隊

ナイトシヨウ

☆ナイトシヨウ☆

薄幸の美女七里文代がたどる数奇な運命を描く一大悲恋メロドラマ

新妻鏡

30圓均一

池内淳子　高島忠男
中山昭二　花井蘭子
監督　志村敏男

（新東宝映画）

10時15分より
9日10日11日
ひかり座

平みやげは
いづみや
全国各地に贈られ御好評を戴いて居ります
焼物（三人組　一五〇円　五人組　二五〇円）こけし型（三人組　一五〇円　五人組　二五〇円）
発売元　平駅前　電三四八

☆新鮮なキリン生ビールを召上れ
工場より直送される生ビールは炭酸ガスを使用してますので尚一層美味しくなります
キリン生ビール　お通し二品付　九〇円
平市中央通り　電一八二〇　居酒屋まるき

きそばと寿司　宴会場の酒喜庵　デンワ一七一

9日→11日
地獄の札束
絶望の末路に陥つた人間の弱さが非情な犯罪を重ね執念の札束がギヤング同志の死闘を生む！
演　水島道太郎　河津清三郎
主　菅井一郎　深見泰二
東映

平けいりん
場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平市　大町
發走11時
小雨決行
7月
前節　10.11.12日
主催　平市